

周布まちづくりセンターの新たな取組

事業名

「周布地区まちづくり委員会」への事業支援及び新事業計画策定への協力

P

事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

1. 周布地区町づくり委員会が設立（令和3年6月27日）され、今後に向け委員団体として協力していく中で、事業内容の更なる充実と事業への参加者（特に若者）を増やす。
2. 地域全体と周布地区まちづくり委員会との調整役、「活動部会：Ⅲ．地域活性化」所属団体としての活動支援や協力。（地区民体育大会、グリーンカーペット事業など）

D

事業の概要 センター参画部会：「Ⅲ．地域活性化」

1. 人の交流を活性化
既存行事、地区全体イベント「地区民体育大会、グリーンカーペット、地区外との交流（周布川まつり復活）」など継続や中止回避、復活検討へ委員として協力する。
2. 団体活動活性化支援
新事業の発掘と積極的協力、団体間の交流活発化、若者の事業参加支援協力をする。
3. 地域環境、歴史、伝統を守る
地域資源の活用（休耕田、空き家活用）、地域草刈り隊創設（人手不足地域への協力）、地域歴史を学ぶ（講演会の支援協力）伝統（神楽についての学習）支援協力をする。

C

課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

上記評価の理由

令和3年6月27日設立の「周布地区まちづくり委員会」では現在、事業計画の策定途中。
地域の各町内や住民へ、設立及び活動内容の周知徹底がまだ十分でなく、既存の地域活動や事業の集約検討、一本化が今後の課題のため、現段階では評価が難しい状況。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

1. 「まちづくり委員会の活動」を各町内会、地域住民への周知徹底に協力していく。
2. 既存する地域活動の改善や維持、継続を図る提案など、地域活性化へ協力する。
3. センターとして過去関与事業での課題を、周布地区まちづくり委員会へ助言サポート等、新規取組事業立上げの協力をする。

